



日明小だより

♪生き生きと活気あふれる日明小学校を目指して♪

令和5年 8月29日

第 5号

校長 肘井千佳

子どもたちの元気な声に戻ってきました



夏休みが終了しました。家庭や地域で過ごしていた子どもたちが、元気に登校してくる姿にとっても安心をしました。夏休み明けの8月25日の校内は、子どもたちの元気な声に包まれ活気に満ちていました。

それぞれの学級では、夏休みの思い出を発表したり、夏休みの宿題を提出したりしました。また、6年生は修学旅行に向けて、学年集会を行いました。夏休みを終え、新たな気持ちで子どもたちの学校生活がスタートしました。

ひまわりの「たくましさ」と人間の「やさしさ」のお話です

8月9日の台風6号の風のため、学校玄関の横に植えていた「ひまわり」は、なぎ倒されてしまいました。翌日、その様子を見て「倒れてしまったこのひまわりは、このまま枯れていくのか」と思うと、とても悲しい気持ちになりました。

しかし、数日後「ひまわり」の花壇を見てみると、倒れていた「ひまわり」の数本は、まっすぐに太陽に向かって伸びているではありませんか。「ひまわり」の生命力に勇気と元気をもらいました。

一方で、台風が去った後、倒れた「ひまわり」が、起きやすいように整え、水やりを行いました。人間が少し手伝ったからこそ「ひまわり」は復活できたとも言えます。

8月25日の校内放送でこの話を子どもたちに伝えたところ「ひまわり」の花壇の様子を子どもたちが見ていました。そして「ひまわりは頑張ったね」「まだ倒れているひまわりが、早く元気になるといいね」と話す子どもたちに心が温くなりました。



熱中症対策について

全国各地で熱中症の事故が報告されています。まだまだ、暑い日は続きそうです。

本校では「熱中症計測器」で「暑さ指数」をチェックしています。また、熱中症対策として水分補給は不可欠です。水筒は必ず持たせてください。

体調によっても熱中症を起こすこともあります。お子様の体調に変化が見られるとき(疲れている、食欲がない等)は、学校にご連絡ください。

ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



熱中症計測器 →
↑ 屋外での活動ができないときは「赤はた」で知らせます

